

風景の原山里山

「写真アルバム 能登半島の昭和」

昭和時代の能登を振り返る写真集「写真アルバム 能登半島の昭和」が、新潟県長岡市のいき出版から出された。現在ではすっかり様変わりした風景の過去の姿を見ることができ、中の風景と暮らしの姿を垣間見ることができ、編集に携わった地元の関係者は、時代考証と漁業の暮らし「ふりかえり」など八項目に分け、宝達志水町以北の昭和時代の写真集はA4判、二頁六百枚を掲載している。戦前、戦中、戦後の風景と暮らしの姿を垣間見ることができ、編集に携わった地元の関係者は、時代考証と漁業の暮らし「ふりかえり」など八項目に分け、宝達志水町以北の昭和時代の写真集はA4判、二頁六百枚を掲載している。



貴重な写真が掲載された写真集を見る西山郷史副会長 珠洲市飯田町で

珠洲・西山さん監修「いき出版」

島海岸や戦時中に供出された国会議員の像、慰問袋に入れられた写真、昭和を駆け抜けた元気な子どもたちの姿など貴重な写真に当時の解説が付けられている。

監修した加能民俗の会の西山郷史副会長（六七）「珠洲市飯田町」は「自然と共にあった生活、人と人とのつながりが存在した時代が表に現れ、里山里海の原風景を見ることができると評価。「昭和を知る上で貴重な写真が多数ある。これからは昭和史の研究も必要ではないか」と話した。写真集は、税込み九千九百九十円。

（近江士郎）